



重要なUCシステムに対し、プロアクティブなパフォーマンス管理ソリューションを提供する世界のトップ・プロバイダー

IR Prognosis のソリューション概要



- Skype for Business & Teams対応 - クラウド・ハイブリッド・オンプレミスにて、エクスペリエンスとパフォーマンスを管理出来る最も総合的なソリューションです。
- Skype通話、ミーティング及びCiscoやAvayaが混在するプラットフォームを通して、単一のスクリーンにて、音声・ビデオ・デスクトップ共有に対し優れたエクスペリエンスを提供します。
- エンドツーエンドUCの可視性・監視・アラート・トラブルシューティング・アナリティクス、ネットワーク情報収集・外部からのテスト・ネットワークアセスメントを提供し、IT運用の最適化やエンドユーザーの満足度と生産性を高めます。

Prognosis UC Assessor

- Microsoft認定のUCネットワークアセスメントソリューション
- FastTrack MyAdvisor推奨
- クラウドベースのソリューションで迅速な設定、一元化された導入、管理、レポート作成を実現
- Microsoft要件に沿って、サイト・クラウド間およびサイト間接続のSLAパフォーマンスをスコア化

Prognosis for UC

- サーバー・アプリケーション・SBC・SIPトランク・CCE・SIP・ネットワーク情報収集・エンドポイント・全体的なQoEなど、SFB環境全体でパフォーマンス・可用性・使用状況・キャパシティ・品質をプロアクティブに管理・監視
- オンプレミスまたはクラウドのユーザーに対して、迅速なトラブルシューティングや根本原因の解決策を提示
- 包括的なアナリティクスとレポート作成
- TEAMSへの統合時期については、IR日本オフィスまでお問い合わせ下さい

IRのテストソリューション

- 外部からのテストサービスにより、SBC・IVR・通話やルーティングの可用性と拡張性を確認
- カンファレンス用のダイヤルインアクセスポイントの可用性と接続性をテスト
- 実際の通話で負荷テストを行い、一定のストレスの元でも、当初の設計通りに新たな導入が拡張・運用できることを確認

予定と予算に沿った導入

- UC導入、アップグレード、移行による成果を最大化
- UC導入に先立ち、LAN/WANからクラウドに至るまで、ネットワーク・アセスメントを実施
- 導入前・中・後に、迅速で正確なトラブルシューティングと根本的な問題解決によって、パフォーマンス・品質・ユーザーエクスペリエンスを監視

採用と利用を推進

- 優れた品質とサービス可用性を確認する事で、ポジティブかつ生産性の高いユーザーエクスペリエンスを提供
- 問題の根本原因を直ちに切り分け、ダウンタイムや生産性低下を回避
- 使用パターン・問題箇所の識別・品質とエクスペリエンスの長期的な管理によって、採用と利用を促進

IT運用の合理化とUC管理コストの削減

- マルチベンダー環境全体を自動化する事で運用を合理化
- プロアクティブな監視・アラート・アナリティクスによってトラブルシューティング時間を短縮
- IT効率の向上と運用コスト削減を実現し、幅広い展開・利用・採用にフォーカス。
- リアクティブからプロアクティブに移行



Microsoft Teams



Skype
for Business



Office 365



トラブルシューティングや問題解決に要する時間を大幅に短縮 導入・展開・採用・ユーザーの満足度確保といった優先度の高いポイントにフォーカス

UCパフォーマンス管理ツールを利用している企業や組織が実感しているメリット：

27%

UC構築の
コスト削減

30%

ユーザーの
利用率向上

50%

UC運用
コストの削減

Nemertes Research; 2017 Annual UCC Total Cost of Operations Report (2017年、年次UCC総運用コストレポート)

Skype for Business Server

音声、ビデオ、デスクトップ共有のハードウェア・パフォーマンスとユーザーエクスペリエンスを監視。通話品質をリアルタイムで、または履歴を基にトラブルシューティング。

プレミス・ネットワーク（SBC、ゲートウェイ、レガシーPBX）とユーザー・エンドポイント

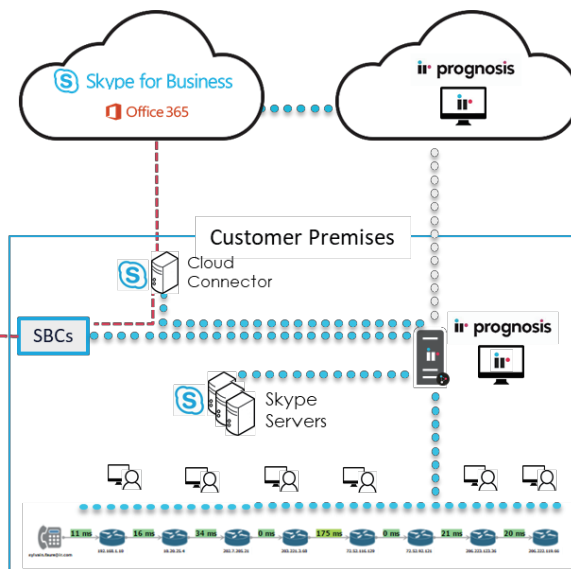
インフラを管理し、オンプレミスSBCにより接続されるユーザーとSIPキャリア間の通話のトラブルシューティング。

Skype for Business OnlineとCloud PBX

SFB Onlineユーザーの通話品質と関連性を可視化し、LAN・WAN・WiFi・ヘッドセットなどローカル機器の関連性と通話のトラブルシューティング。

Cloud Connector Edition

Cloud Connectorのキャパシティ、障害、パフォーマンスを限定的に表示するハイブリッド管理機能。



共通の課題：

- ・ UCサービスの障害
- ・ 継続的な音声品質の問題
- ・ ミーティングが開始できない、開始に時間がかかる
- ・ ユーザー満足度が低い
- ・ ユーザーの採用率が低い
- ・ ユーザーの生産性へのインパクト
- ・ ユーザーのBYOコラボレーションとコミュニケーション・ツール

IT運用の課題：

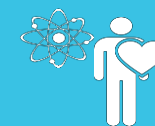
- ・ 複雑なマルチベンダー環境
- ・ 導入や移行に時間がかかる、または停滞する
- ・ 予算超過でROIが遅れる
- ・ 頻繁なサービス・ダウンタイム
- ・ トラブルシューティング・サイクルとMTTR（mean-time-to-resolution: 平均修復時間）が長い
- ・ 社内リソースが限られている
- ・ システム全体を十分把握できない



プローブなし



マルチ
ベンダー・サポート



ドメインに関する
豊富な専門知識



詳細なネットワーク・
トラブルシューティング



外部からの
アクティブ・テスト



あらゆる角度から
エンドツーエンドで把握



処方的
アナリティクス



自動化
フレームワーク

Prognosis をご利用のお客様の例

